

くらしに役立つ医療・健康情報サービス普及啓発事業

「最新情報から考える 感染症の流行とこれからの生活様式

～Withコロナ時代の図書館の医療・健康情報サービス」について（報告）

1 日時 令和4年10月2日（日） 午後1時30分から午後3時40分

2 会場 境港市民交流センターみなとテラス 中会議室

3 主催：鳥取県立図書館 共催：境港市民図書館

4 参加者数：56名（会場：34名、オンライン：22名）

5 プログラム

(1) 開会あいさつ

鳥取県立図書館 館長 小林 隆志

(2) 報告

演題「図書館の医療・健康情報サービス」

報告 高橋 真太郎 氏（境港市民図書館 副館長）

(3) 講演・質疑応答

演題「新型コロナウイルスと共生するための生活様式と知識」

講師 景山 誠二 氏

（鳥取県新型コロナウイルス対策専門家チームメンバー、鳥取大学医学部教授・副学部長）

※質疑応答の進行は高橋氏（前出）

(4) 閉会あいさつ

境港市民図書館 館長 嘉賀 収司 氏

13:00 13:30 13:35 13:50 14:40 14:50 15:30 15:40

受付	開会	報告 (15分)	講演 (50分)	休憩	質疑応答 (40分)	閉会
----	----	-------------	-------------	----	---------------	----

6 内容

(1) 報告「図書館の医療・健康情報サービス」(境港市市民図書館 副館長 高橋真太郎氏)

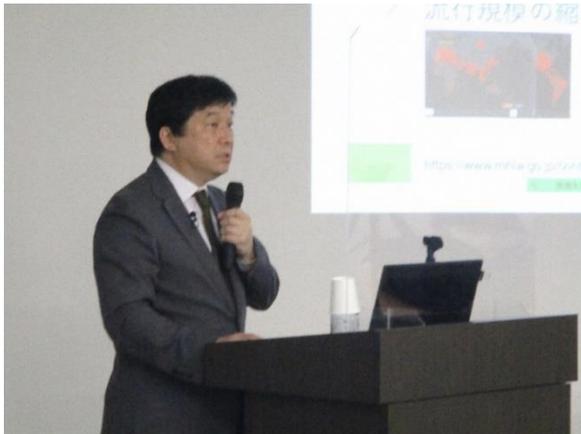
医療情報は医学書(分類 49)に限らず、心理学(分類 14)、学校保健(分類 37)等、幅広い分野にわたる。図書館にはすべての分野の資料(本、雑誌、パンフレット等)があり、幅広い分野にわたる情報提供が可能であることを境港市市民図書館の写真を紹介しながら解説していただいた。

レファレンス事例や県立図書館の医学専門書についても紹介され、図書館を利用するメリットを感じていただける内容だった。



(2) 講演「新型コロナウイルスと共生するための生活様式と知識」

(鳥取県新型コロナウイルス対策専門家チームメンバー、
鳥取大学医学部教授・副学部長 景山誠二氏)



新型コロナウイルスの流行の推移、新たな変異株の可能性、インフルエンザと新型コロナウイルスの違い、予防接種の重症化予防効果等について、研究データをもとに根拠を示しながらお話しいただいた。また、乾燥した飛沫(直径 $5\mu\text{m}$ 以下)中のウイルスは、不活性化や大気中の希釈により感染力を失う、消毒は一般的な台所や風呂用洗剤で可能などの具体例を挙げながら感染対策について解説していただき、日常生活に役立つ知識を得ることができた。

(3) 質疑応答(景山誠二氏、高橋真太郎氏)

高橋副館長には進行役を務めていただき、景山教授には前半の講演について会場やオンライン参加者からの質問に回答していただいた。

40分の質疑応答の時間を超過するほど会場やオンライン参加者から質問をいただいた。日頃から不安に感じていることや疑問に思っていることに対して、丁寧に解説していただいた。



(質問例)

- ・気管支の持病があり、後遺症を心配している。手洗い以外の感染対策はあるか?
- ・マスクの着用について。先日のエリザベス女王の葬儀ではイギリス国民はマスクを誰もしていない。予防習慣としてのマスクは緩和していくようになるのだろうか?
- ・乳幼児の保護者は、後遺症がいつでるか不安に思っている。小さい子がオミクロン株に感染し、後遺

症がでたことがあるか？

- ・「インフルエンザ並みになった」「インフルエンザより低い」という言いかたがされることがあるが、どのような点でインフルエンザ並みと言えるのか。
- ・オミクロン株以降に新たな危険なコロナ株は出ているのか。出ていないなら、アメリカはオミクロン対策の二価ワクチン接種が進み、効果が出ているか。
- ・使用したマスクをゴミ箱の中に捨てる時に、気をつけることはあるか。不織布のうえて、ウイルスはどのくらい生き残っているのか。
- ・欧米ではノーマスクの報道が増えている。感染者の標準治療の状況はどうなっているか。抗体治療はあまりされていないようだが、内服治療もすすんでいるか。

7 参加者の声

- ・図書館の取り組みがよくわかり、利用の仕方もよくわかりました。文学など、他のジャンルの資料などにも参考になるものや当事者に寄り添うような資料があることを知りました。
- ・医学書に限らず幅広く体験したり、情報を収集できる図書館の仕組みがあることがわかった
- ・穏やかなかたり口で、わかりやすい講義を感謝致します。質問事項にもていねいに答えてくださりありがとうございました。
- ・最新の状況と今後の見通しについて、論拠を示しつつ、わかりやすく解説され、たいへん参考になった。現実的にどの程度の対処策が適切と考えるのかについて、言及があった点もよかった。
- ・正しい情報をコンパクトに受け取ることができた。